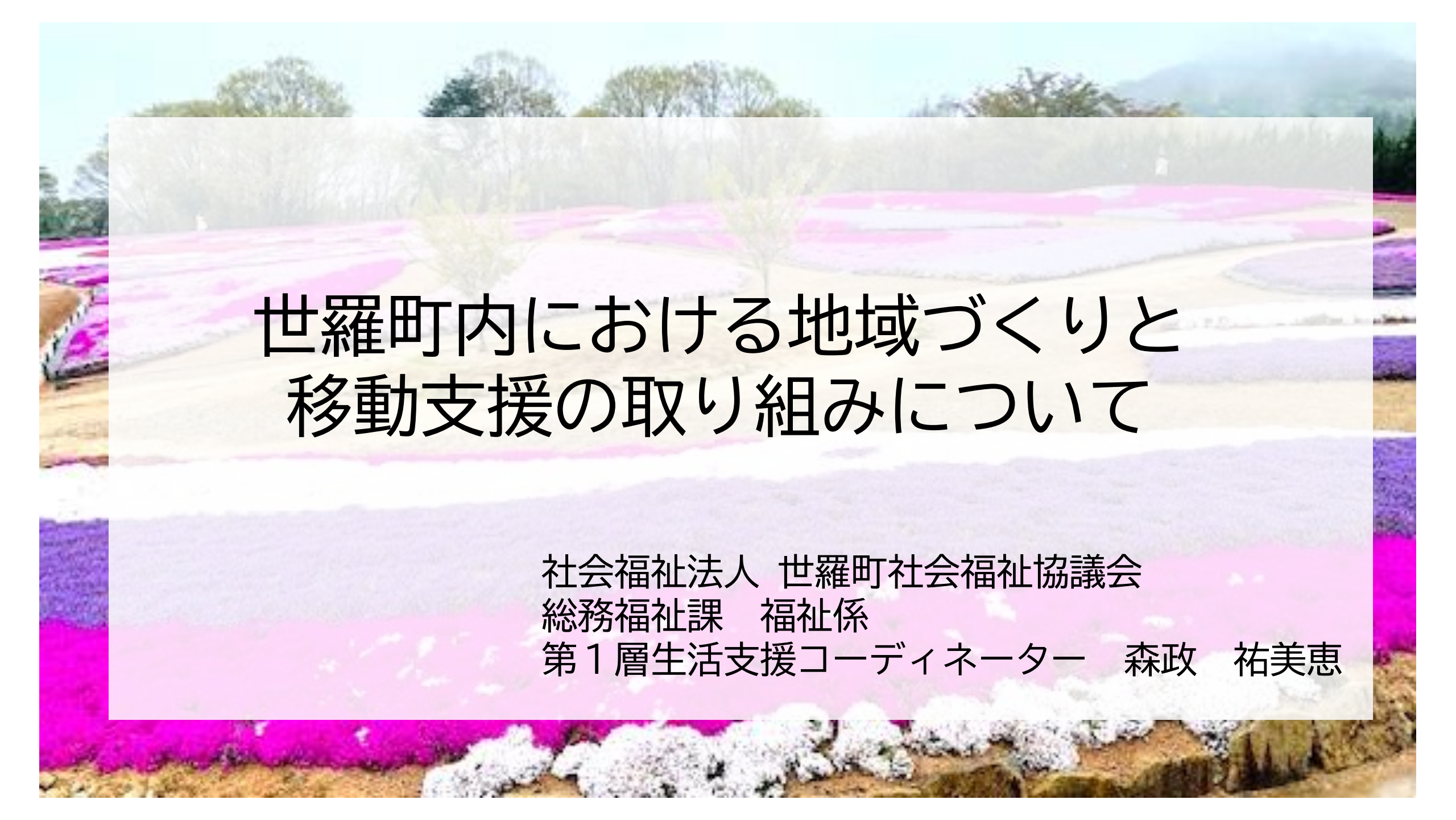




世羅町内における地域づくりと 移動支援の取り組みについて

社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会
総務福祉課 福祉係

第1層生活支援コーディネーター 森政 祐美恵

(世羅町の概要)

人口 : 15,070人

高齢化率 : 42.4%

(令和5年3月末時点)

生活支援コーディネーター

第1層 世羅町社会福祉協議会

第2層 各地域の住民 (各1名)

※現在、13地区のうち、8地区に配置済。

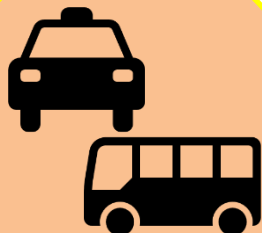


（世羅町の交通手段）



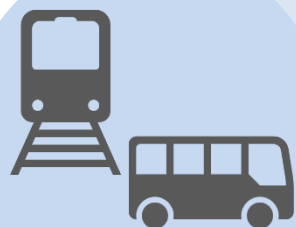
自家用車

多くの人が主な移動手段としている。



デマンドタクシー・一般タクシー

高齢者や学生など、様々な人が利用している。



路線バス、ＪＲ

三次市や府中市など、近隣市町へ行くことができる。
特にＪＲは、学生を中心に利用している。

デマンドタクシー（せらまちタクシー）

運行日　：月曜日～金曜日（土日祝日を除く）

利用方法：事前に利用登録が必要

利用時は、電話やインターネットから予約

料金　　：1回300円

利用対象：世羅町内に居住している人

乗降場所：自宅など指定場所



新しい移動手段を作り出すことも大切だが、
今あるものを活かすことも大切。

そのためには、今あるデマンドタクシーの
利用方法を周知していくことが必要。

広めていくためには、
まずは自分たちが乗車してみないと！
⇒ S Cで乗車体験会を開催。

乗車体験前の不安

「どのくらい時間がかかるのだろう…」

「乗り換えは問題なくできるのかな…」



 不安の解消

「予定していた時刻に近い到着だった！」

「迷わずに乗り換えができた！」

「うまく使えるととても便利かもしれない！」

(乗車体験を通して)

1 知る

乗車方法以外にも、乗ってみるまでの不安な気持ちや、乗り心地などを知ることができた。

2 伝える

それぞれの地域に戻って、乗車方法や実際に乗った感想を伝えることができる。

3 広める

どんどんと広まり、利用する人が増えていくと、もっと便利になるかもしれない！

（これからについて）

この他にも、各地区でいろいろな課題の抽出や、解決に向けての取り組みを行っています。

すでにあるものは活かし、ないものはつくっていける体制づくりを目指しています。

移動手段については、地域独自のものもあります。

今回は、黒川地区での取り組みもご紹介いたします。